

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 11 月 7 日(2022.11.7)

【公開番号】特開 2022-97534(P2022-97534A)
【公開日】令和 4 年 6 月 30 日(2022.6.30)
【年通号数】公開公報(特許)2022-118
【出願番号】特願 2022-69171(P2022-69171)
【国際特許分類】

A 6 3 H 11/00(2006.01)

10

G 0 6 N 20/00(2019.01)

【F I】

A 6 3 H 11/00 Z

G 0 6 N 20/00

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 27 日(2022.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前記目的を達成するため、本発明に係る機器の制御装置の一様態は、
外部から機器に作用する外部刺激を検出する外部刺激検出手段と、
前記機器の疑似的な感情を表す感情パラメータの値を、所定の数値範囲内で、前記外部刺
激検出手段により検出された外部刺激に応じて設定する設定手段と、

前記設定された感情パラメータに基づいて前記機器の動作を制御する制御手段と、
前記感情パラメータの前記所定の数値範囲を、更新前の数値範囲から、当該更新前の数値
範囲とは異なる数値範囲に更新するための設定可能範囲更新手段と、

30

を備える。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部から機器に作用する外部刺激を検出する外部刺激検出手段と、
前記機器の疑似的な感情を表す感情パラメータの値を、所定の数値範囲内で、前記外部刺
激検出手段により検出された外部刺激に応じて設定する設定手段と、

40

前記設定された感情パラメータに基づいて前記機器の動作を制御する制御手段と、
前記感情パラメータの前記所定の数値範囲を、更新前の数値範囲から、当該更新前の数値
範囲とは異なる数値範囲に更新するための設定可能範囲更新手段と、

を備える機器の制御装置。

【請求項 2】

前記設定可能範囲更新手段は、前記機器の動作が制御されたタイミングが、ユーザによる
前記機器の初回起動時から所定の期間内であることを含む所定の条件を満たす場合に、前
記感情パラメータの前記所定の数値範囲を更新する、

請求項 1 に記載の機器の制御装置。

50

【請求項 3】

前記設定可能範囲更新手段は、前記設定手段によって設定された前記感情パラメータの値が、前記所定の数値範囲の最大値に設定された場合と、前記範囲の最大値とは異なる値に設定された場合とで、前記所定の数値範囲の最大値をそれぞれ異なる値に更新する、
請求項 1 または 2 に記載の機器の制御装置。

【請求項 4】

前記設定可能範囲更新手段は、前記設定手段によって設定された前記感情パラメータの値が、前記所定の数値範囲の最小値に設定された場合と、前記範囲の最小値とは異なる値に設定された場合とで、前記所定の数値範囲の最小値をそれぞれ異なる態様で更新する、
請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の機器の制御装置。

10

【請求項 5】

前記機器の疑似的な感情を変化させるための感情変化パラメータを、前記外部刺激検出手段により外部刺激が検出されたときにメモリから読み出す感情変化パラメータ取得手段を更に備えた、

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の機器の制御装置。

【請求項 6】

所定のタイミングで、前記メモリに登録されている前記感情変化パラメータを前記検出された外部刺激に対応させて更新する感情変化パラメータ更新手段を更に備えた、
請求項 5 に記載の機器の制御装置。

【請求項 7】

20

前記感情パラメータは、互いに異なる複数の疑似的な感情を表す複数の感情パラメータを含み、

前記感情変化パラメータは、前記複数の感情パラメータに対応する複数の感情変化パラメータを含む、

請求項 6 に記載の機器の制御装置。

【請求項 8】

前記外部刺激検出手段は、前記外部刺激として、互いに異なる種類の複数の外部刺激を検出し、

前記感情変化パラメータ更新手段は、前記複数の外部刺激の各々に応じて、前記複数の感情変化パラメータを互いに異ならせるように更新する、

30

請求項 7 に記載の機器の制御装置。

【請求項 9】

外部から機器に作用する外部刺激を検出する外部刺激検出ステップと、
前記機器の疑似的な感情を表す感情パラメータの値を、所定の数値範囲内で、前記外部刺激検出ステップにおいて検出された外部刺激に応じて設定する設定ステップと、

前記設定された感情パラメータに基づいて前記機器の動作を制御する制御ステップと、
前記感情パラメータの前記所定の数値範囲を、更新前の数値範囲から、当該更新前の数値範囲とは異なる数値範囲に更新するための設定可能範囲更新ステップと、

を含む機器の制御方法。

【請求項 10】

40

コンピュータを、

外部から機器に作用する外部刺激を検出する外部刺激検出手段、
前記機器の疑似的な感情を表す感情パラメータの値を、所定の数値範囲内で、前記外部刺激検出手段により検出された外部刺激に応じて設定する設定手段、

前記設定された感情パラメータに基づいて前記機器の動作を制御する制御手段、及び、
前記感情パラメータの前記所定の数値範囲を、更新前の数値範囲から、当該更新前の数値範囲とは異なる数値範囲に更新するための設定可能範囲更新手段、
として機能させるプログラム。

50